



未来の君も

きっとここで

笑顔になる

連携型中高一貫教育校

# 小瀬高だより



2025.7.25  
No.9

## 全国高校野球選手権 茨城大会

## 仲間と共に戦い抜いた、熱い一夏

7月12日(土)、笠間市民球場にて、全国高校野球選手権茨城大会が行われ、本校野球部が中央高校と対戦しました。応援団と吹奏楽部のリードのもと、スタンドからは、全校応援による熱いエールが送られました。

相手投手の力投に阻まれ、なかなかヒットを打つことができませんでしたが、幾度か訪れた得点のチャンスに応援席やベンチから大きな声援と歓声が上がり、スタンド全体が一体となって、選手たちを後押ししました。

残念ながら、得点には至らず、勝利を手にすることはできませんでしたが、選手たちは全力で戦い抜きました。応援席の生徒たちも、どんな状況でも声を絶やすことなく、仲間を信じて、声援を送り続けた姿は、まさに「全校応援」の名にふさわしいものでした。

3年生を中心とした単独チームで臨んだ今大会。練習からグラウンドには明るく元気な声が響き、チームのまとまりと士気の高さを感じられました。今回の全校応援を通して、多くの生徒が「仲間を支えることの大切さ」や「声援の力」を実感したことと思います。この経験を、今後の学校生活にも生かし、それぞれの力を発揮してくれることを願っています。



## 中学3年生・高校3年生 連携型進路ガイダンス

## つながる進路・つながる想い

7月18日(金)、中学3年生を対象に、高校生による進路ガイダンスを実施しました。この取り組みは、高校進学や高校進学後の大学・専門学校・就職について、中学生に対して、身近な高校生の体験を通じて進路意識を高めてもらうことを目的としています。

まず本校3年生が自らの進路決定までの過程や、高校生活の様子、学びの内容、中学生に今、何をしておくとよいかのアドバイスなどについてプレゼンテーションを行い、中学生は熱心に耳を傾けていました。発表した高校生たちは、自分の体験をもとに、分かりやすく丁寧に伝えることを意識し、堂々とした態度で発表を行っていました。

後半は、小グループに分かれて座談会を行いました。中学生と高校生が少人数で向き合い、より近い距離感の中で自由に話し合える雰囲気が作られました。中学生からは、「高校生活は楽しいか」「部活動と勉強の両立はどうしているのか」「なぜ、小瀬高校を選んだのか」といった具体的な質問が多く寄せられ、高校生もそれぞれの経験をもとに、丁寧に答えていました。

座談会では終始なごやかな雰囲気、笑顔がたくさん見られました。中学生もリラックスして会話を楽しむ様子が見られ、緊張していた表情が徐々にほぐれていくのが印象的でした。高校生にとっても、自分の思いを伝えることで自己理解を深める貴重な時間となりました。このガイダンスを通して、中学生にはこれからの進路についてより具体的なイメージを持ってもらうとともに、高校生活への期待をふくらませてもらうことと思います。



“OSE Challenge ~Catch your dreams~”

